

環境シンポジウム 8月26日 土

参加無料 どなたでもご参加いただけます。

【会場】鳥海温泉 遊楽里

14:00～14:15 開会式

14:15～15:05 基調講演

「生物多様性の新しい世界目標」



羽井佐 幸宏 Yukihiko Haisa

東北地方環境事務所統括自然保護企画官兼次長

2002年環境省入省。パークレンジャーとして阿蘇くじゅう国立公園や吉野熊野国立公園の管理や自然再生事業を担当。環境省自然環境局では、小笠原諸島や沖縄奄美の世界自然遺産の推薦登録に携わったほか、希少種保護や、生物多様性の世界目標である30by30の国内実施のための政策立案を担当した。在ケニア日本国大使館や鹿児島県庁自然保護課への出向経験あり。現在、東北地方環境事務所統括自然保護企画官として自然環境保全に関わる施策を統括する。

15:10～15:40 トークセッション



羽井佐 幸宏
東北地方環境事務所
統括自然保護企画官
兼次長



時田 博機
鳥海山 SEA TO SUMMIT®
実行委員長
山形県遊佐町長



辰野 勇
SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表

15:45～16:15 大会説明

会場案内・アクセス

大会スタート地点

【会場】西浜海岸

大会受付・開会式・環境シンポジウム・閉会式・抽選会

【会場】鳥海温泉 遊楽里 (鳥海文化ホール)

山形県遊佐町吹浦字西浜2-76 【TEL】0234-77-3711

- ・庄内空港から国道112号線、国道7号線を秋田方面へ約35km
- ・山形自動車道・日本海東北自動車道・遊佐比子ICから
国道7号線を秋田方面へ約7km
- ・日本海東北自動車道・象潟ICから仁賀保本荘道路、
国道7号線を酒田方面へ約20km
- ・JR吹浦駅から約1km



標高差2,160m！大会屈指のハードコース

SEA TO SUMMIT® 全大会の中でも屈指のハードコース。

日本海から鳥海山山頂まで、その標高差はなんと2,160m！

高山植物や日本海を望む絶景を楽しみながら、自分の限界に挑戦できます。

海・里・山のつながりに思いを巡らせながら自然を体感！ 環境スポーツイベント シー トゥー サミット®

2023 SEA TO SUMMIT®

8/26・27 山形県・秋田県 鳥海山

山形県・秋田県 鳥海国立公園 (モンベルフレンドマウンテン鳥海山)

大会プログラム



KAYAK 4km



BIKE 21 km



HIKE 7 km

主催／鳥海山SEA TO SUMMIT®実行委員会 (事務局:遊佐町)

後援／観光庁、スポーツ庁、環境省東北地方環境事務所、山形県、秋田県、山形県教育委員会、遊佐町、にかほ市、由利本荘市、酒田市、NPO法人遊佐鳥海観光協会、(一社)にかほ市観光協会、(一社)酒田観光物産協会、由利本荘市観光協会、(公社)山形県観光物産協会、にかほ市スポーツイベント開催実行委員会、鳥海山大物忌神社、山形新聞・山形放送、秋田魁新報社、河北新報社、(一社)鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会

【お問い合わせ】
SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL 03-3445-5408 FAX 03-3445-5435 〒108-0074 東京都港区高輪4-8-4

オフィシャルウェブサイト
<https://www.seatosummit.jp/>

オフィシャルウェブサイト
<https://www.seatosummit.jp/>
※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。

JAPAN
ECO
TRACK

スポーツ庁

観光庁
Japan Tourism Agency

国立公園
オフィシャルパートナー

GOOD
LIFE AWARD

COOL
CHOICE

鳥海山 SEA TO SUMMIT®2023 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
辰野 勇

この度、「鳥海山 SEA TO SUMMIT®」大会は山形・秋田両県の環鳥海地域である遊佐町、酒田市、由利本荘市、にかほ市をはじめ多くの関係各位の協力のもとに、第11回大会を開催する運びとなりました。

「SEA TO SUMMIT®」で最も過酷といわれる日本海から標高2,236mまでダイナミックに突き上げる雄大な鳥海山。その自然を満喫すべく、全国からアウトドアスポーツを愛する人々が集います。それぞれのペースでタイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、パドルスポーツ・自転車・登山の人力のみの手段で挑みます。海と山とがつながる地域のシンボル鳥海山の魅力とアクティビティを存分に楽しんでください。

海・里・山———。

「SEA TO SUMMIT®」は、人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方のあるべき姿を改めて考える大会です。



鳥海山 SEA TO SUMMIT®
実行委員長
山形県遊佐町長
時田 博機

ようこそ「鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2023」へ！全国各地から参加された皆様、環鳥海の自治体3市1町を代表し心より歓迎いたします。

この「鳥海山 SEA TO SUMMIT®」も、2011年に東北で初開催となる第1回大会を開催してから昨年の第10回記念大会と、長く歴史を刻むイベントとなりました。これも第1回大会から前回10回大会まで実行委員長を務め、大会をけん引してきた佐藤香奈子さんのご尽力によるものであり、そのご尽力に感謝申し上げるところです。

今大会より私が実行委員長を務めさせていただきますが、鳥海山の魅力は変わりません。「SEA TO SUMMIT®」の名のとおり、海から里へ、そして山への自然の移り変わりや魅力を最も感じることができるコースであると自負しております。海拔0mから2,000mに至るコースの中、カヤック・自転車・ハイクに挑む皆様が、この地域の魅力を全身で感じて楽しんでいただき、自然への感謝と感動があふれる大会にしていきたいと思います。

参加されるすべての皆様、我々の自慢である鳥海山、日本海を舞台とした「鳥海山 SEA TO SUMMIT®」を思う存分楽しんでください！



秋田県知事
佐竹 敬久

「鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2023」が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げますとともに、全国からお越しいただいた皆様を心より歓迎申し上げます。

日本百名山に名を連ねる名峰「鳥海山」は、四季折々の美しい景観や番楽など、豊かな自然と多くの伝統文化が息づく秋田・山形共有のシンボルです。選手の皆様には、日本海から鳥海山へと駆け上がるコースで、その魅力を全身で体感していただき、かけがえのない自然環境について考える機会としていただければ幸いです。

鳥海山の麓に広がる由利地域には、「あきたこまち」や「サキホコレ」に代表されるお米や、湧水で仕込んだ日本酒、秋田由利牛、夏の岩ガキ、冬の鱈など、「んめもの（おいしいもの）」がたくさんあります。選手の皆さんは、この機会に環鳥海地域の旬の味覚を楽しみながら仲間との交流を深め、思い出に残る大会にしていきたいと思います。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただきました実行委員会及び関係各団体の皆様に深く敬意を表しますとともに、選手の皆様の御健闘をお祈りし、歓迎のあいさつといたします。



山形県知事
吉村 美栄子

「鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2023」の開催にあたり、お祝いを申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた皆様を心から歓迎いたします。

日本百名山に名を連ねる名峰「鳥海山」は、四季の彩りが鮮やかで、凛とそびえる気高い姿から「出羽富士」とも呼ばれ、山形県と秋田県にまたがる両県の貴重な山岳観光資源です。選手の皆様には、広大な日本海から続く美しい大地を駆け抜け、鳥海山山頂に至る雄大な自然を全身で体感していただきたいと思います。

本県は、鳥海山をはじめ多様な山々が数多くあり、面積の大半である72%を山地が占め、県名が示すとおり、山の県であります。山々は、美しい景観に留まらず、豊富な湧き水や雪解け水とそこから生み出される美味しいお米や日本酒、山岳信仰と結びついた独自の精神文化など、様々な恵みを私達にもたらしています。

皆様には、海・里・山の豊かさや自然環境保全の重要性を考える機会としていただきながら、本県並びに環鳥海地域の魅力を存分に満喫していただければと思います。

結びに、本大会の開催に向けて、御尽力いただいた実行委員会をはじめ関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、大会の御成功と選手の皆様の御活躍を心から祈念申し上げ、歓迎の挨拶といたします。



秋田県にかほ市長
市川 雄次

「鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2023」が、盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

そして、全国各地からご参加いただきました選手の皆様を心から歓迎いたします。

昨年は、節目となる第10回記念大会が盛大に行われ、今年からは遊佐町の時田町長が実行委員長となり、新たな「鳥海山 SEA TO SUMMIT®」の幕開けとなります。鳥海山に関連する自治体や地域の皆様、出場する選手や大会関係者の皆様が一体となり、これまでの歴史を引き継ぎ、新たな歴史を作っていきますよう。

さて、本大会は、自然豊かで美しい景観を誇り、日本海の海岸線から鳥海山までのわずか16kmという世界的にも珍しい地形を活かしたコースとなっております。この地は、にかほ市、由利本荘市、酒田市、遊佐町の3市1町が「鳥海山・飛鳥ジオパーク」として認定を受けております。選手の皆様におかれましては、その雄大な自然を全身で体感し、楽しみながらゴールを目指していただきたいと思います。

鳥海山 SEA TO SUMMIT® 2023

開催要項

主催 | 鳥海山 SEA TO SUMMIT®実行委員会（事務局／遊佐町）

後援 | 観光庁、スポーツ庁、環境省東北地方環境事務所、山形県、秋田県、山形県教育委員会、遊佐町、にかほ市、由利本荘市、酒田市、NPO法人遊佐鳥海観光協会、（一社）にかほ市観光協会、（一社）酒田観光物産協会、由利本荘市観光協会、（公社）山形県観光物産協会、にかほ市スポーツイベント開催実行委員会、鳥海山大物忌神社、山形新聞・山形放送、秋田魁新報社、河北新報社、（一社）鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会

特別協賛 | 株式会社モンベル、AIG損害保険株式会社

協賛 | 教えて！「かくれ脱水」委員会、日本ゴア合同会社、日本航空株式会社、ナイトアイズ、株式会社ビクセン、プロトレック、株式会社アリスト、アゾロ、バイオライト、フォジグルズ、ギアエイド、ヘリノックス、ヒューマンギア、ジェットボイル、クピルカ、オルカヤック、ライオット、ラフウェア、トランゴ、鳥海国定公園観光開発協議会、庄内観光コンベンション協会、庄内風力発電株式会社、株式会社庄内環境エネルギー、加藤総業株式会社、酒田米菓株式会社、鳥海温泉遊楽里、庄内みどり農協 遊佐支店、遊佐町観光イベント実行委員会（順不同）

大会期日 | 2023年8月26日^土 - 8月27日^日

会場 | 8月26日 鳥海温泉 遊楽里
8月27日 西浜海岸（スタート）、鳥海温泉 遊楽里（閉会式）
【海のステージ（パドルスポーツ）】西浜海岸→吹浦港防波堤内2周→西浜海岸（約4km）
【里のステージ（バイク）】西浜海岸→駒止→鉾立駐車場（約21km）
【山のステージ（ハイク）】鉾立駐車場→御浜神社→鳥海山大物忌神社〔山頂御本社〕（約7km）

定員 | 先着300名（募集人数に達し次第、受付を終了します）

参加費 | 【シングルの部】 税込料金¥13,200
【チームの部】 税込料金¥13,200×人数
【パラチャレンジの部】 税込料金¥13,200×人数（健康者や伴走者を含めた総人数）
※参加費には〔環境保全協力金¥500〕を含む

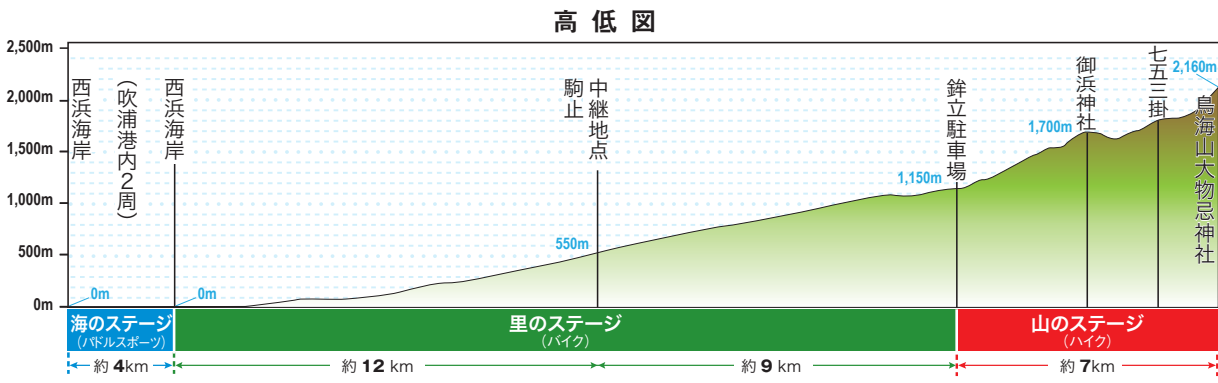
参加資格 | ●シングルの部：高校生以上 チームの部：中学生以上
●健康な方で、参加者全員分のパドルスポーツ装備（パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須）、自転車装備（ヘルメットを含む）、水分補給のための給水用装備を用意できる方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。※18歳未満の参加には保護者の同意が必要です。※年齢は大会当日を基準とします。

日程	8月26日 ^土	8月27日 ^日
	【会場】西浜海岸 11:00～13:30 カヤック・自転車搬入 【会場】鳥海温泉 遊楽里 11:00～13:30 大会受付 14:00～14:15 開会式 14:15～15:45 環境シンポジウム（→詳細P.8） 15:45～16:15 大会説明	【会場】西浜海岸 5:00～5:30 参加者集合 5:30～ 大会スタート 【会場】鳥海温泉 遊楽里 17:00～ 閉会式・抽選会 18:30 終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 | ●10:30までに御浜神社（登山コース約3.5km地点）
●11:10までに七五三掛（登山コース約5.0km地点）
●13:00までに鳥海山大物忌神社にフィニッシュすること
（10:30までに御浜神社にたどり着けなかった参加者は、御浜神社にて棄権とする）
※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

8月27日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。
応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。



39.0670°N 139.8727°E 西浜海岸 (大会スタート地点) ☑️ ★ 🗺️ P 🚶 🦽 【応援目安時間】 5:30 - 7:00	39.0132°N 139.9529°E 駒止 ☑️ ★ 🗺️ 🚲 【応援目安時間】 6:30 - 8:30	応援ポイント 大平山荘 🗺️ P 【応援目安時間】 7:00 - 10:00	39.1219°N 139.9905°E 鉾立駐車場 ☑️ ★ 🗺️ P 🚶 🦽 【応援目安時間】 7:30 - 10:30	39.0670°N 139.8727°E 御浜神社 ※選手交代はありません ☑️ 🗺️ 🚶 【応援目安時間】 9:00 - 10:30	39.0976°N 140.0487°E 鳥海山大物忌神社 (山頂御本社) ☑️ 🗺️ 🚶 【応援目安時間】 11:00 - 13:00
---	---	--	--	--	---

mont·bell

株式会社モンベル
<https://www.montbell.jp/>総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」
「LIGHT & FAST®」をコンセプトに、高機能な登山用品、アウトドア用品の
開発・製造・卸・販売を行っています。

AIG AIG 損保

AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpo>AIG損害保険株式会社は、皆さまのパートナーとして、イノベーションと、グ
ローバルに蓄積した知見により、お客さまを取り巻くリスクを把握し、お客さま
が直面する問題の解決を通じて価値を提供してまいります。

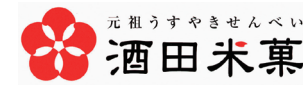
地元協賛団体 (順不同)

鳥海国立公園観光開発協議会
<http://www.chokaizan.com/>鳥海国立公園およびその周辺地域の観光振興および
観光資源の保護に関する施策を推進しています。庄内風力発電株式会社
株式会社庄内環境エネルギー
加藤純業株式会社庄内地方において、クリーンエネルギーである「風」を利用
した風力発電事業に取り組み、地球環境にやさしい社会
づくりを推進していきます。
私たちは「SEA TO SUMMIT®」を応援します。イベント向け位置情報表示システム
ここココ Event assist

ビット・パーク株式会社

<https://co4.bitpark.co.jp/event-assist/>
鳥海山 SEA TO SUMMIT®ではアウトドアイベント用に
カスタマイズされたGPSシステム「ここココEvent Assist」
で協賛しています。移動経路表示や万が一の緊急コール
機能などスマートで安全な大会運営をサポートします。教えて! 「かくれ脱水」委員会
<https://www.kakuredassui.jp/>深刻な脱水状態の一手手前を「かくれ脱水」と名
づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処
方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を
防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。GORE-TEX
BRAND日本ゴア合同会社
<https://www.gore-tex.jp/>耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性
素材GORE-TEXファブリックスの製造メーカー。
GORE-TEXプロダクトは、気候の変化から体を守
り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

JAPAN AIRLINES

日本航空株式会社
<https://www.jal.com/ja/>「世界で一番お客さまに選ばれ、愛される航空会社」
を目指し、一人一人のお客さまへのおもてなしの心
を大切に、世界に先駆けた挑戦を重ね、常に新し
い価値を創造しています。酒田米菓 株式会社
<http://www.sakatabeika.jp/>昭和26年創業から米菓を主軸としたスナックメーカーとし
て、東北を中心にせんべい商品を提供してまいりました。酒
田米菓株式会社は、「SEA TO SUMMIT®」を応援しま
す。

実行委員会 | 鳥海国立公園観光開発協議会 / NPO法人元気王国 / 株式会社モンベル

協力 | 遊佐町鳥海山ガイド協会 / 八幡山岳会 / 鳥海やわたインタープリター協会 /
シーカヤッククラブ遊快倶楽部 / S.M.A.R.T / (一社)にかほ市観光協会 / ビット・パーク株式会社 /
にかほ市スポーツイベント開催実行委員会 / 上ノ山自転車 / NPO法人遊佐鳥海観光協会ナイトアイズ
<https://cmooncorp.jp>ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボルダーで
1989年の創業以来、日常生活からアウトドアまで、
よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽
くなるような商品を開発し続けています。

Vixen®

株式会社ビクセン

MEDALIST

株式会社アリスト



プロトレック

ASOLO

アゾロ

BioLite

バイオライト

Fozzils
Think flat.™
フォジिल्ズGEAR AID
ギアエイド

Helinox

ヘリノックス

humangear

ヒューマンギア

JETBOIL®

ジェットボイル

KUPILKA

クピルカ

ORU KAYAK™

オルカヤック

Riot
kayaks

ライオット

RUFFWEAR®

ラフウェア

TRANGO

トランゴ

